



旭川市こども向け屋内遊戯場 「もりもりパーク」の概要

令和7年12月

旭川市子育て支援部子育て支援課

1 事業実施に至った経緯

(1) 中心市街地活性化

① 中心市街地の概況

平和通買物公園は、買物を楽しむ緑の空間を目指し、昭和47年に日本初の恒久的な歩行者天国として整備され、本市の顔として市民や観光客に親しまれており、市民のみならず周辺地域からも買物客が訪れている。

しかし、その後、車社会の進展や生活スタイルの変化などが進み、平成に入ってから、郊外型の大規模商業施設の開業が進むとともに、中心市街地の空き店舗も増加、平成21年には老舗百貨店の一つである丸井今井旭川店が閉店するなど、中心市街地の衰退が顕在化している。

そのような状況において、旭川駅周辺の「北彩都あさひかわ地区」では、旧国鉄跡地等を活用した土地区画整理事業が施行され、鉄道高架化とともに都心部と文化・交流施設の集積がある神楽地区を連結する道路整備など、駅周辺と神楽地区を一体化する整備が進められた。

② 中心市街地活性化に向けたビジョン

中心市街地においては、道北の商業拠点として、その賑わいや求心力を復活させるため、平和通買物公園等を核に、近接する地区との連携を強化し、商店街を活性化するとともに、南北一体化による新しい中心市街地として再生を図っていくことが求められている。

こうしたことから、閉店した旧丸井今井旭川店を買物公園の中心核として改めて位置付け、市民をはじめ道北地域の住民全体をターゲットとした、安全で安心な生活環境の充実をサポートする、商業と公共による生活支援機能（親子向けの子育て広場や各種相談窓口）を複合した新しい集客施設として再生することで、多様な人々が買物公園で憩い、ここを起点とする回遊が生まれ、賑わいと交流の創出を図ることとした。

(2) 子育て支援部における事業展開の背景

① 子どもにとって重要な遊び

ア 子どもの体力・遊びに関する現状

文部科学省が行った「全国体力・運動能力，運動習慣等調査」によると、昭和 60 年度と比較して小学生及び中学生ともに体力水準は全国的に低下しており、小学生について、1 週間の総運動時間が 60 分未満の子どもは「運動やスポーツがきらい（やや嫌いを含む）」と答えた割合が 3 割を超えている。

また、本市が行った「子どもの居場所に関するアンケート調査」（平成 22 年 12 月実施）によると、小学生及び中学生が希望する休日の遊びとして、「家の中でテレビゲームやパソコン」を希望する割合が高い。

イ 課題認識

子どもにとって遊びは、創造性や達成感を学ぶとともに、集団の中での遊びを通して社会性を身に付けるものであり、特に体を使った遊びは、体力や運動能力の向上を図ることにつながることから重要であるが、現状は、十分にその重要性や必要性が保護者に伝わっておらず、子ども自身がそれらを経験し学ぶ機会が少ない。

② 屋内の遊び場に関する市民の高いニーズ

本市は、1 年間の約 3 分の 1 が雪に覆われる北海道でも有数の積雪寒冷地であることから、就学前児童を持つ保護者を対象に「冬の遊び場に関するアンケート調査」（平成 22 年 9 月）を実施したところ、「冬でも子ども連れで遊べる場所がもっとあればよい—97.4%」、「遊び場として屋内を希望—93.4%」と屋内の遊び場に関して、非常に高いニーズがあり、立地場所としては、自宅から車で 30 分以内とする回答が 9 割以上であった。

(3) 子育て支援部における事業展開の方向性

① 子どもが体を使う遊びの楽しさを体験できる機会の提供

ア 体を使うことの楽しさ、創意工夫、達成感、仲間意識

イ 子どもが遊ぶ姿を通して親自身が遊びの重要性を理解する

ウ 遊戯場をきっかけとして、自然の中での遊びに向かう仕掛け

② 市内中心部に屋内遊戯場を整備

ア 居住地にかかわらず利用しやすい場所

イ 郊外型の既存施設との住み分け

2 整備事業の概要

(1) 基本コンセプト作り

子育て支援部に保健師、保育士を含むワーキンググループを組織し、事業展開の背景と方向性を踏まえた事業内容の検討を行うとともに、幼児教育及び子どもに係る建築デザインを専門とする大学研究者とも協議を行い、整備・運営に係る基本コンセプトを作成。

※基本コンセプトは後掲

(2) こども向け屋内遊戯場整備運営業務

① 公募型プロポーザル

こども向け屋内遊戯場の整備・運営を業務委託として実施するに当たり、内装・設備工事、遊具玩具の選定、利用者の安全確保等に関し、民間の専門的かつ幅広い知識が必要であり、また、子どもや保護者との関わり方や安全確保といった運営上の視点を持った整備が必要との考えから、基本コンセプトを基に整備と運営を一括して行う企画提案を広く募集し、最も適切な者を委託候補者として選定した。

平成23年5月19日 公募開始

6月25日 プレゼンテーション及びヒアリング審査

受託候補者決定 (株)こどもクラブ

② 委託契約概要(初回)

事業名	こども向け屋内遊戯場整備運営業務委託
相手方	(株)こどもクラブ(本社:北海道札幌市)
契約期間	平成23年7月15日から平成26年3月31日まで(長期継続契約)
契約金額	181,970,250円
うち整備費	82,530,000円
うち運営費	99,440,250円(月額3,207,750円)

③ 整備事業財源について

整備費用のうち、設計費及び壁・床・天井改修費、それらと一体的に設置された設備に係る経費を社会資本整備総合交付金事業の対象とした。

・社会資本整備総合交付金事業(都市再生整備事業) 提案事業「地域創造支援事業」
空き店舗活用事業 交付金35,500千円(対象経費56,385千円)

(3) フィール旭川6階定期建物転貸借契約(初回)

相手方	合同会社フィール旭川開発(現:合同会社CRT旭川)
契約金額	75,534,165円(月額2,476,530円)
	電気、水道、共益費含む

契約期間 平成 23 年 9 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで（長期継続契約）
 契約面積 946.5 m²（286.3 坪）

【参考】整備等に係る経費について

（単位：円）

区 分	月 額	年 額	契約期間合計
整備費	—	—	82,530,000
運営費	3,207,750	38,493,000	99,440,250
賃貸料	2,476,530	29,718,360	75,534,165
合 計	5,684,280	68,211,360	257,504,416

（4）整備事業概要

① 基本コンセプト

- ・全体イメージは、旭川の豊かな自然環境を踏まえた、「森の中での冒険遊び」
- ・遊びの中で挑戦することにより、子ども自身が自らの力を発見するとともに、保護者も子どもの成長を発見できる場とする
- ・親子が、こども向け屋内遊戯場での遊びをきっかけとして、市内及び近郊の屋外にも体を使って遊べる環境があることに気づける場とする

② 整備概要

基本コンセプトを踏まえ、森の中の空間を演出するため、仕切り壁、受付カウンター等の設備や大型遊具は、木質系材料を使用した木の温もりを感じるものを整備した。

なお、設備・大型遊具の制作に当たっては、木のまち・家具のまちといった本市の特色を踏まえ、旭川とその近郊家具メーカーで構成する「旭川家具工業協同組合」が行い、子ども達が遊びを通じて木に親しむことで、人と自然との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むとともに、旭川家具の優れた加工技術やデザイン力の発信を図った。

③ 成長段階に応じた空間づくり

異年齢の子どもたちが安心して遊べるよう、子どもの成長段階に応じて三つのゾーンに分けており、それぞれ特徴を持った空間としている。

- ・「わんぱく広場」体を使った遊びが中心
- ・「もくもく広場」本格的なおままごとやひみつ基地などのごっこ遊び
- ・「ひだまり広場」0～2歳を中心とした広場

【参考】愛称「もりもりパーク」について

旭川市こども向け屋内遊戯場は、本市が実施する事業として位置付けていることから、施設名称を有していないが、遊戯場がより多くの市民に親しめるよう、愛称を市民公募から決定した。

- ・ 募集期間 平成 23 年 7 月 19 日～平成 23 年 8 月 5 日
- ・ 応募件数 176 件
- ・ 選考方法 保育所、幼稚園、小学校 P T A 等の推薦による選考委員会を設置
- ・ 選考結果 最優秀賞「もりもりパーク」
(森のイメージと元気もりもり遊べる場所との意味)

(5) 運營業務委託・建物転貸借の契約更新について

こども向け屋内遊戯場整備運營業務及び建物転貸借に係る長期継続契約が、平成 26 年 3 月 31 日、平成 29 年 3 月 31 日、令和 2 年 3 月 31 日、令和 5 年 3 月 31 日をもって契約期間満了となったことから、事業の継続に当たり契約を締結した。

① こども向け屋内遊戯場運營業務委託契約

契約相手方：(株)こどもクラブ(本社：北海道札幌市)

ア 平成 26 年 3 月 31 日契約

- ・ 契約期間 平成 26 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで(長期継続契約)
- ・ 契約金額 123,638,400 円(月額 3,434,400 円)

イ 平成 29 年 3 月 9 日契約

- ・ 契約期間 平成 29 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで(長期継続契約)
- ・ 契約金額 98,687,160 円(月額 2,741,310 円)

ウ 令和 2 年 3 月 23 日契約

- ・ 契約期間 令和 2 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで(長期継続契約)
- ・ 契約金額 98,711,998 円(月額 2,741,999 円)

エ 令和 5 年 4 月 1 日契約

- ・ 契約期間 令和 5 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで(長期継続契約)
- ・ 契約金額 98,701,020 円(月額 2,741,695 円)

② フィール旭川 6 階定期建物転貸借契約

ア 平成 26 年 3 月 28 日契約(契約相手方：合同会社フィール旭川開発)

- ・ 契約金額 95,230,080 円(月額 2,619,108 円) H26.4~H28.3
(月額 2,697,624 円) H28.4~H29.3

電気、水道、共益費含む

- ・ 契約期間 平成 26 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで(長期継続契約)

- イ 平成 29 年 3 月 31 日契約（契約相手方：合同会社 C R T 旭川）
 - ・ 契約金額 96,014,160 円（月額 2,667,060 円）電気、水道、共益費含む
 - ・ 契約期間 平成 29 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで（長期継続契約）
- ウ 令和 2 年 3 月 31 日契約（契約相手方：合同会社 C R T 旭川）
 - ・ 契約金額 97,792,200 円（月額 2,716,450 円）電気、水道、共益費含む
 - ・ 契約期間 令和 2 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日まで（長期継続契約）
- エ 令和 5 年 4 月 1 日契約（契約相手方：株式会社ビジョナリー）
 - ・ 契約金額 34,668,480 円（月額 2,889,040 円）電気、水道、共益費含む
 - ・ 契約期間 令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで
- オ 令和 6 年 4 月 1 日契約（契約相手方：合同会社ビジョナリー）
 - ・ 契約金額 34,668,480 円（月額 2,889,040 円）電気、水道、共益費含む
 - ・ 契約期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
- カ 令和 7 年 4 月 1 日契約（契約相手方：合同会社ビジョナリー）
 - ・ 契約金額 34,668,480 円（月額 2,889,040 円）電気、水道、共益費含む
 - ・ 契約期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

3 運営の概要

(1) 利用概要

開場日時	年末年始（12月31日から1月2日まで）を除く毎日 午前10時から午後6時30分まで
対象児童	0歳から小学校6年生まで（保護者同伴） （主な利用は0歳から小学校低学年まで）
利用者登録	初回のみ登録が必要（専用のQRコードを発行）
利用料金	無料（利用者から寄付を募る募金箱は設置）

(2) 人員配置

利用者の安全確保はもとより、遊びの創意工夫や挑戦につながるような関わり方ができる人員を配置している。

遊戯場の死角を無くすよう受付を含め平日は4人配置の体制。土・日・祝日等、入場者数が多く見込まれる日は7人配置の体制をとっている。

(3) 自主企画事業（イベント）

中心市街地の活性化や体を使った遊びなど、もりもりパークのコンセプトに則したイベントを運営事業受託者の自主企画事業として実施している（イベントに10回参加するとプレゼントがもらえる取組も実施）。

① 年齢区分に応じ、季節行事を取り入れたイベントを定期的に開催（30～40分/回）

- ・ 0～1歳（月1回） ベビーマッサージ、幼児向けおもちゃ工作
- ・ 0～3歳（週2回） 歌・手遊び、リトミックダンス、パネルシアター
- ・ 3～7歳（週1回） 手品、工作、リズム遊び、ミニ運動会

② 他事業との連携イベント

- ・ 上川総合振興局の木育教室（木育マイスターによる木工工作）
- ・ シニア大学の世代間交流（けん玉、コマ回し等むかし遊び）

③ 写真撮影イベント（不定期）

- ・ サンタクロース衣装で記念撮影
- ・ ハローキティ握手会・記念撮影



(4) 主な遊具

	<p>【ぼうけんはうす】 登る、滑る、ぶら下がるなど色々な遊びができる大型の複合木製遊具</p>
	<p>【どきどきのぼり】 クライミング（よじ登ること）ができるカラフルな木の壁</p>
	<p>【もりのひみつきち】 登ったりもぐったり隠れたりと、秘密基地のように色々な遊び方ができる大型の木製遊具</p>
	<p>【キッチンはうす】 中には冷蔵庫やシステムキッチン、たくさんの食材や調理器具、テーブルセットもそろった木製のハウス</p>



【ゆるやかさかみち】

異なる木材を使用した小さなお子様もハイハイで挑戦できるゆるやかな坂道。ひとつひとつの木材には、木の種類が刻印



【かくれんぼとんねる】

隠れて、見つけて、上にのぼって、通り抜けができるトンネル



【きのすなば】

砂の代わりに木の玉を用いた砂場を模した遊具



【3000ピースの積み木】

フランス製の積み木で、どこまでも積み上げることができるほど、精度の高い積み木



【ころころぐるりん】

中に入って走ったり、回ったりすることができるゴムで出来た大きなホイール



【じゃんぐるばす】

中は2階建ての迷路になっており、かくれんぼやパンチングバッグで遊んだりすることができるバスを模した遊具



【マグネットウォール】

壁面がマグネットを貼り付けられる壁紙となっており、壁紙の損傷を気にせずに壁面をデコレーションすることができる壁



【エアトランポリン】

飛び跳ねて遊ぶことができる、空気で膨らませたビニール製の大型トランポリン

(5) 来場者数(R7. 3. 31 時点)

① 年度別来場者数

年度	来場者数 (うち児童数)	備考
H23	88,646 人(45,905 人)	H23. 9. 16 運営開始
H24	140,783 人(72,456 人)	
H25	139,713 人(71,264 人)	
H26	139,388 人(71,143 人)	H27. 3. 21 累計来場者数 50 万人達成
H27	139,484 人(70,953 人)	
H28	129,074 人(65,198 人)	
H29	118,679 人(59,779 人)	
H30	124,191 人(62,234 人)	H31. 2. 7 累計来場者数 100 万人達成
R1	105,034 人(52,454 人)	
R2	38,494 人(18,835 人)	
R3	42,832 人(20,969 人)	
R4	70,815 人(34,583 人)	
R5	104,697 人(52,088 人)	
R6	104,400 人(52,289 人)	

② 住所別来場者数 (累計)

市内	道内			道外
	近隣8町	札幌市	その他道内	
964,644 人	61,433 人	94,584 人	267,967 人	97,602 人
64.9%	4.1%	6.4%	18%	6.6%

③ 年齢別来場児童数 (累計)

3歳未満	3～5歳	6～8歳	9歳以上
336,573 人	272,871 人	113,223 人	27,483 人
44.9%	36.4%	15.1%	3.6%

4 その他

(1) 子育て支援機能の拡充について

地域子育て支援の拠点として、もりもりパークの施設内に子育てに関する相談の受付や情報提供、交流の場等となる「地域子育て支援センターこもれび」を平成 29 年 4 月 1 日に開設。運営については、もりもりパークと同一法人に業務委託をすることで、子育て支援の連携を図っている。

(2) 利用者専用駐車場の確保について

中心市街地活性化基本計画では、公共交通の充実や駐車場の効果的・効率的利用などを進め、中心市街地へのアクセス性を高めることで来街者を増やすこととしており、中心部において専用駐車場を確保することは、民間事業者の経営を圧迫することや、公共交通の利用を阻害する要因となることから、その確保は困難と判断したが、民間事業者からの申出により、もりもりパーク利用者に限定した駐車料金割引サービスを開始（市及び運営受託者の経費負担なし）。

- ① ハートピアパーキング(運営会社：(株)トーテム旭川) ※平成 23 年 12 月 1 日開始
・割引内容 3時間 1,000 円→500 円
- ② 利用状況 累計 124,739 件（令和 7 年 3 月末現在）

(3) キッズデザイン賞

① キッズデザイン賞について

「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」や「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」について、社会的、文化的な見地から公正な評価を与え、子ども環境の高度化を図ることを目的に NPO 法人キッズデザイン協議会が平成 19 年度から実施している顕彰制度で、受賞作品は「キッズデザインマーク」を使用することができる。平成 24 年度第 6 回のキッズデザイン賞は、過去最高の 377 件の応募があり、250 件が受賞。



② 受賞内容

もりもりパークは、旭川の恵まれた自然環境をイメージし、遊戯場全体を森に見立て、体を使った遊びができるよう大型木製遊具を配置しており、また、“家具のまち”旭川らしさを感じられる木製遊具とするため、地元家具メーカーが製作を担う等の取組が評価され、キッズデザイン賞「子どもの産み育て支援デザイン地域・社会部門」を受賞。